

ご自由にお持ちください

2025年



新年号

新年のご挨拶

Contents

新年のご挨拶

Step Up 藤が丘病院！
(昭和大学藤が丘病院 病院長 高橋 寛)

開院35年目のさらなる飛躍へ
(昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 病院長 市川 博雄)

Topics

PSAって知ってますか？
(昭和大学藤が丘病院 泌尿器科 佐々木 春明 教授)

News

地域合同防災訓練の様子が放映されました！
市民公開講座を実施しました！

Report

黄葉の様子
患者さんからのご意見・ご要望



昭和大学
藤が丘病院



昭和大学
藤が丘リハビリテーション病院





昭和大学藤が丘病院
病院長 高橋 寛

新年のご挨拶

～Step Up 藤が丘病院！～

新年、明けましておめでとうございます。

昨年正月にはM7.6の地震が能登半島地域を襲い甚大な被害をもたらしました。さらに昨年は異常気象の年でした。夏は猛暑日が連日続き、秋になっても25℃以上の夏日が記録されました。西日本や九州地方は線状降水帯の発生により大規模な水害が起きました。この様に昨年は“良い一年だったね”とは言えない年でした。

今年は藤が丘病院にとっては開院50周年という記念すべき年です。藤が丘病院は昭和大学の建学の精神である至誠一貫に沿って、「使命感をもった医療人の育成と地域医療への貢献」という理念を掲げて1975年7月に開院しました。さすがに50年も経ちますといろいろな箇所では修繕が必要でした。昨年はエレベータの全面改修が行われました。今年はB棟の耐震工事が予定されています。皆様のおかげで、50年経ったとはいえこまめに補修を行っていることで致命的な障害は起こらなかったことには大変感謝しています。

藤が丘病院に対して地域より求められている機能は、ただ単に設備面が充実しているだけではありません。藤が丘病院で働くスタッフ全員が一丸となって良い医療を行うための総合的な病院力の向上が必要です。両者がそろってこそ良質な地域医療への貢献が可能であると考えます。地域における急性期医療を支える基幹病院として、また卒後教育機関として機能する役割を果たすためには、最新の医療を提供する義務があります。近い将来に実現するであろう病院再整備に向けて、全職員による病院力のより一層の充実をお願いいたします。

今年の干支は巳年です。巳（蛇）年は力を蓄えていたものが芽を出す年と言われています。蛇は医療と深い関係があります。ギリシャ神話で名医と称賛されるアスクレピオスは死者をも蘇らせ、医神として医学の象徴とされています。このアスクレピオスが持っていた杖には蛇が巻き付いています。蛇は何度も脱皮を繰り返すことから死と再生の象徴となりました。また蛇の毒は人を殺し得るが、適量を使えば薬ともなります。このように蛇は医神であるアスクレピオスとともに崇拝されていることで医の象徴としてWHOのロゴマークとしても描かれています。巳年にあやかって、藤が丘病院と皆様のさらなるStep Upの年となることを望みます。





昭和大学藤が丘
リハビリテーション病院
病院長 市川 博雄

新年のご挨拶

～開院35年目のさらなる飛躍へ～

令和7年の巳年という新しい年を迎えることとなりました。

1990年に開院した当院は2025年の今年に35年目を迎えることとなります。日頃の病院運営に献身的なご協力を頂いている職員の方々をはじめ、これまで病院の発展を支えてくれた先達の皆様方に深く感謝いたします。

新型コロナウイルス感染症流行も一定の落ち着きがみられ、病院内では一時的な散発があったものの、これまでの経験を活かしながら乗り切ることができました。このような背景とともにスタッフの尽力もあり、昨年においては回復期病棟の稼働を100%に近い状態で維持することができました。

当院は回復期リハビリテーションを軸とする病院ですが、リハビリテーションのさらなる充実のためセラピストの増員も計画されているところです。近隣の藤が丘病院や横浜市北部病院のみならず、昭和大学病院および附属東病院、江東豊洲病院からの転院患者数も増加傾向にあります。免荷型のリハビリテーション機器の新規導入も行っており、今後はさらなるリハビリテーション機能の発揮をしてまいりたいと思っております。

今年の干支は「乙巳（きのとみ）」となりますが、ヘビは脱皮を繰り返すことから、医療、治療、再生のシンボルともされているようです。皆様方のご健康とさらなるご活躍を祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



PSAって知ってますか？

泌尿器科：佐々木 春明 教授

PSAの基準値について

PSAの基準値は一般的には4.0ng/mL以下とされます。
一部の医療機関では、50～64歳では3.0、65～69歳では3.5、70歳以上では4.0を基準とする施設もあります。

PSAが上昇する原因について

PSA（前立腺特異抗原）が高値の場合には、以下のことが原因として考えられます。

PSAとは

PSA（prostate-specific antigen：前立腺特異抗原）は前立腺でつくられるタンパク質の一種で、前立腺癌の腫瘍マーカーとして用いられています。

検査方法は、通常の血液検査として行われ、前立腺癌の診断や治療効果の判定に用いられます。
50歳以上の人や、家族性が指摘されていますので40歳代でも父親や兄弟に前立腺癌を発症した人がいる場合には、PSA検査を受けることがすすめられます。

- | | |
|----------------------------------|----------|
| ① 前立腺癌 | |
| ・ Stage D（遠隔転移あり） | 陽性率93% |
| ・ Stage C（局所浸潤あり） | 陽性率89% |
| ・ Stage B（限局癌） | 陽性率 63% |
| ・ Stage A（偶然発見された限局癌） | 陽性率 43% |
| ② 前立腺肥大症 | 偽陽性率 14% |
| ③ 前立腺炎や尿路感染症 | |
| ④ 以下のPoint『PSA検査を受ける際に注意すること』内参照 | |

Point

『PSA検査を受ける際に注意すること』

PSA値は飲酒や長時間の自転車やバイク、長時間座っているなどの要因でも上がることがあります。また、射精することによりPSAが上昇することが知られていますので、少なくとも2日は間をあけてから検査するようにしましょう。

PSAが高いとき

マーカー値が高い場合には、前立腺の触診、超音波検査、MRI検査、前立腺生検（病理組織検査）を行います。最初に行われるのは「直腸診」といって前立腺を触診する検査です。
そして画像診断として、超音波検査やMRI検査を行います。

また、最近では血液検査で「phi（プロステートヘルスインデックス）」といった新しい腫瘍マーカーが認可され、必要に応じてこの血液検査を行うことがあります。

最終的にこれらの結果を総合的に判断して、診断を確定するための前立腺生検を行う必要があるかどうかを判断します。

前立腺生検とは、麻酔下で前立腺に針を刺し、組織を採取する検査です。また、MRI検査で異常部位が認められた場合には、その部位の組織を採取する「標的生検」を行う場合があります。

生検とは

病変の一部を採って、顕微鏡で詳しく調べる検査のこと。生検組織診断とも呼ばれる。がんであるかどうか、悪性度はどうかなど、病理医が病変について詳しく調べて診断を行う。

国立研究開発法人国立がん研究センター「がん情報サービス 用語集」より

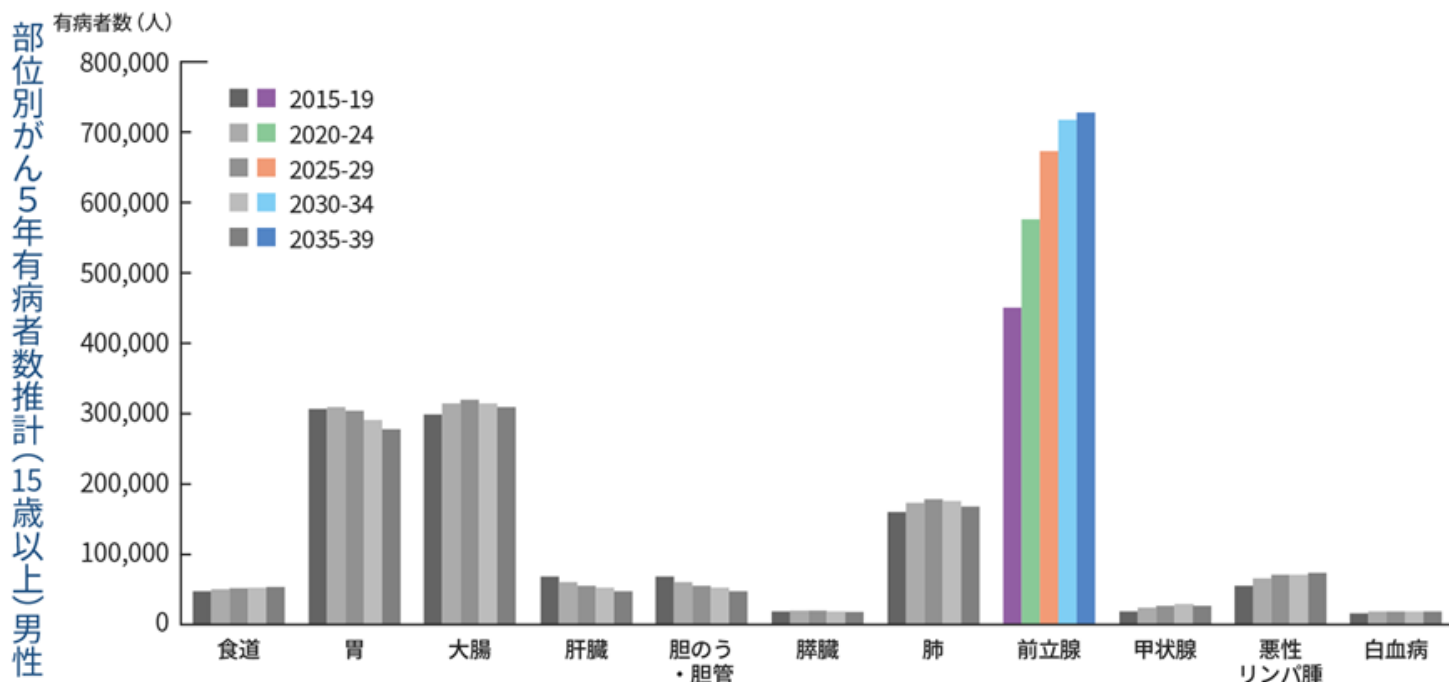
前立腺癌と診断されたら

前立腺がんの治療には、監視療法（無治療での経過観察）、フォーカルセラピー（前立腺癌の局所治療法：監視療法と手術などの根治的治療の中間に位置する治療）、手術（ダ・ヴィンチ手術）、放射線治療、薬物療法などがあります。

Point

前立腺癌にかかる患者さんは急増することが予想されています。

まずは血液検査でPSAをチェックしましょう。



平成28年度科学研究費補助金基盤研究(B)(一般)日本人におけるがんの原因・寄与度：最新推計と将来予測
国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」

地域合同防災訓練の様子が放映されました！

10月27日（日）に実施した、昭和大学藤が丘病院・昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 地域合同防災訓練の様子が「イツコム地モトNEWS（デイリーニュース番組）」にて放送されました。藤が丘病院病院長をはじめとして、対応にあたった医師・薬剤師・柔道整復師のインタビューも含まれる充実した内容となっています。

現在、「イツコム公式YouTubeチャンネル」にて動画公開されておりますので、下記QRコードよりぜひご視聴ください。

＜番組概要＞ ※既に放送済み

■チャンネル：イツコムチャンネル（地デジ11ch）

■放送日：11月2日（土）20時00分【初回放送】

11月2日（土）21時50分【再放送】

11月4日（月）6時10分/8時00分/8時50分/11時50分/16時50分【再放送】

■放送区域：イツ・コミュニケーションズ（株）のサービスエリア
東京都（渋谷区・世田谷区・目黒区・大田区・町田市）
神奈川県横浜市（青葉区・港北区・緑区・都筑区）
神奈川県川崎市（高津区・宮前区・中原区）
の各一部地域

■企画制作：イツ・コミュニケーションズ株式会社

■番組情報：イツコムチャンネル公式WEBサイト



動画視聴はこちらから

Report

黄葉の様子

藤が丘駅付近にて、イチョウの木が鮮やかに黄葉していました。

藤が丘病院正面玄関を出ると、目の前は並木道になっています。美しい黄葉の様子に、地域の方々も思わず立ち止まり、写真に収めている様子が多く見られました。



撮影日：2024年12月4日



市民公開講座を実施しました！

11月23日（土）、藤が丘病院・藤が丘リハビリテーション病院「市民公開講座」を開催し、47名もの方に参加いただきました。

「動いて！食べて！毎日のフレイル対策」をテーマに、第1部「知ることで守る！フレイルなんて怖くない！毎日の生活で撃退！」、第2部「フレイルによる転倒を防ごう～転ばない身体づくり～」、第3部「食べて守る健康！フレイル予防の栄養法」と題して、フレイルの予防や対処法について多角的に分かりやすく解説しました。

講演後には、「大変分かりやすく有意義でした」「地域貢献のため続けていていただきたいです」との感想が寄せられました。次回の公開講座については、院内掲示や病院ホームページ等でご案内させていただきます。ぜひご参加いただけますと幸いです。



↑左より

第1部：川手 信行 教授

（藤が丘リハビリテーション病院 リハビリテーション科）

第2部：渡部 喬之

（藤が丘リハビリテーション病院 作業療法士）

第3部：中村 晃洋

（藤が丘リハビリテーション病院 管理栄養士）



Report

患者さんからのご意見・ご要望

ご意見・ご要望

救急外来で大変お世話になりました。初めて伺う病院で不安でしたが、守衛室の方始め、事務の方、看護師の方々、皆様とても穏やかに優しく、パニックになっていましたが、心落ち着きました。本当にありがとうございました。

整形外科で手術をして以来、定期的に通院しています。入院中もその後も先生、看護師さん、とても親切にしてくださいました。放射線の方もささいなことでも親切に答え、案内してくださいました。ありがとうございました。

回答・改善内容等

励みになるお言葉をありがとうございます。今後もチームとして精進していきます。

【藤が丘病院：救命救急科】

このたびは、お褒めのお言葉をいただき誠にありがとうございました。担当者一同大変うれしく感じております。いただいたお言葉を励みに、今後も患者さんに寄り添った医療を志してまいります。貴重なご意見いただきありがとうございました。

【藤が丘病院：整形外科・放射線技術部】

患者さんからのご意見・ご要望

ご意見・ご要望	回答・改善内容等
トイレ・洗面台・部屋床の掃除が全然できていない。看護師さんやリハビリの先生が良い人で、充実した入院生活が送れていたのですが掃除が雑だった。	今回ご指摘に関しまして、不快な思いをさせて深くお詫び申し上げます。 十分な清掃が出来ない箇所が見受けられました。 そのため、快適に使用していただく様に清掃作業・手順の見直しを図り快適に利用できるように指摘及び点検に努めて参ります。 【リハビリテーション病院：管理課】
今時レンタルで木の松葉杖とかありえない。	松葉杖のご利用については、耐久性、在庫により現在は、ご退院の際の貸出は木製を、院内貸出を木製とアルミ製を貸し出しております。 今回いただいたご意見を参考に改善に向け取り組んで参ります。 【リハビリテーション病院：管理課】

日々患者さんからいただきましたご意見・ご要望に関しましては、病院内全体で共有しております。いただいたご意見・ご要望への改善内容を掲載させていただきました。
 掲載されていないご意見・ご要望につきましても別途対応しております。今後もお気づきの点等ございましたら、お聞かせくださいますようお願い申し上げます。



編集後記 - 2025年、新年の始まりです

明けましておめでとうございます。
 私は新年を迎えると、これからの1年何が起こるのか「ワクワクする」感じと、「少し不安」な感じの両方があります。
 去年は、1月の能登の震災に始まり、豪雨災害、ウクライナの戦争も終わりが見えず、悲しいニュースも多くありましたが、メジャーリーグ大谷選手の活躍や、オリンピック・パラリンピックでの日本人の活躍を目にする事も多く、心のエネルギーをもらえる瞬間も多くありました。今年はどうなるのでしょうか。
 個人的には日々の生活の中で、趣味の散歩で木々や花の変化を感じたり、食材で季節を感じたりしながら、日常を楽しみ1年を過ごしたいと思います。
 2025年、こころ温まる、幸せな出来事がたくさんあるといいなあ。世界中、Happyな1年になりますように！

広報・公開講座委員会 委員：高木 睦子（看護部）

昭和大学藤が丘病院
 昭和大学藤が丘リハビリテーション病院



病院だより

1月号

January 2025

「病院だより」通巻第369号
 令和7年1月4日発行
 【毎月発行】

発行責任者：昭和大学藤が丘病院 病院長 高橋 寛

編集責任者：広報・公開講座委員会 委員長 森岡 幹

編 集：広報・公開講座委員会



昭和大学
 SHOWA University